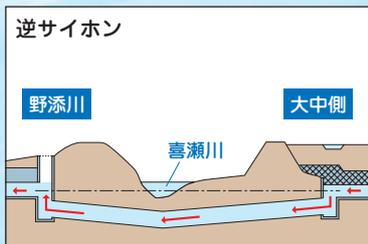


「水のめぐみ」より

⑥ 「逆サイホン」とは



▲喜瀬川の逆サイホン、大中側（上流）の様子



大中遺跡から喜瀬川の右岸に沿って300メートルほど下がると、土手の下にフェンスに囲まれた見慣れない機械があります。ここから、新井用水が喜瀬川を潜っているのです。用水路が川の下を通るためには、逆サイホンという高度な技術が用いられています。これは、水圧の差を利用して水を流す仕組みで、サイホン管に空気が入ると水が流れなくなるので、管を真空に保つ必要があります。

大規模な逆サイホンは金沢城で掘に水を導くために、辰巳用水が作られた時に用いられました。新井用水よりも約20年前のことでした。

喜瀬川のサイホン管は当初松材が利用され、「埋樋つみひ」と呼ばれていました。木製ですから傷むのも早く、14〜15年ごとに作り変えられていたようですが、天保元年（1830年）に石製に変わり、昭和32〜33年ごろに、鉄筋コンクリートになり、現在に至っています。

川やため池の思い出を募集しています。

（郷土資料館）



野添であい公園

約3,000㎡の芝生広場でのんびり気分のバーベキューはいかがですか。

● バーベキュー施設

使用料 炉付きテーブル（計6卓）
1卓1回 1,000円

使用時間
・前半 午前10時～午後2時30分
・後半 午後4時～午後8時30分
（後半の利用は4月～10月のみ）

休業日 年末年始（12月28日～1月4日）

利用申し込み・問い合わせ

であい公園パークセンターまでお申し込みください。

● 駐車場

使用時間 午前9時～午後9時
使用料 普通自動車1台1回 200円
大型自動車1台1回 1,000円

であい公園パークセンター

開館時間／午前9時～午後5時
☎FAX 078(943)5588



町の人口 9月1日現在

（住民基本台帳人口+外国籍人口）

34,292人(+40人)

男…16,816人(+23人)

女…17,476人(+17人)

世帯数…13,072(+29)